

NO. 93

2024年8月8日

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会

共同代表

井上洋子・佐々木明美

宇部市常盤町

九(宇部緑橋教会内)

年会費

賛助会員》個人1,

000円 000円

団体2,000円

HPのQR

員》個人3,

長生炭鉱の

「水非常」を歴史に刻む会

01590 - 7

32405

激しく降る中、スタッフ一同カッパを着て作 せっかくテントに受付設置しても、 前日からの雨の影響で、朝から宇部 会場準備中も雨が降ったり止んだり… 遠くから来てくださる方々の心配をし 会場準備に取り掛かりました。 雨が吹 線は 時に な 運

2024年7月15

 $\Box$ 戶月

休

士会の崔

鳳康

(チェ・

ボンテ)

氏を始め

訪問

ジョンヒさん)

の祈りの舞と盛りだくさんの

参加者の挨拶、

僧侶の読経、

chouseikizamukai@gmail.com

←メールアドレスが変わりました

https://www.chouseitankou.com

き込みテーブルが濡れるので、 井上洋子共同代表がフィールドワークを行っ 31名が到着された。まだ、坑口付近の準備中 DAY ACTION」は残念ながら中止。 エル高校と韓国昌原竜湖高校との「ONE-午前中予定されていた山陽小野田市のサビ そうこうしている間に、韓国からの訪問団 並べた椅子も濡れてしまう…。 訪問団の時間の都合で、 物を置くのも 急遽

> に止んでいた。 集会開始。 内容であった。 集会は①「刻む会」あいさつ(井上洋子共 この時には朝からの雨が嘘のよう 若干時間 を押して、 - 1 -

⑦工事請負業者の紹介 ⑩日韓高校生アピール ②大韓弁護士会·日帝被害者人権 ⑥群馬から石田正人さん激励挨 ⑨韓国遺族会会長挨 ③韓国訪問団 ◎クラウドファ ⑪坑口. ⑤安田浩 を開ける の挨拶

そこの通行をお願い 海岸道路との間に 今 回 :元炭鉱 の集会

韓国からの訪問団の方々は、

予定通り祭事を執り行い、手作りの花を一本 元副総理尹徳弘(ユントクホン)氏や大韓弁護 本手に持って追悼碑に捧げてくださった。 雨の中だが、 拶 活動。この頃にはそれまでの天気は一 に セスが近いのだが、 日が差す状況になった。 ンディングの開始宣言 ん激励挨拶 ④大椿ゆうこ参議院議員挨拶 特別委員会募金贈呈式 よう!コールと続いた。 の子孫が所有する土地があり、 坑口付近へ行くには、 集会が終了し、坑口ひろばへ移動 海岸道路からのアク

前日に、 浸水していて、 れるようにしていたが、その道が雨でかなり 許可が得られなかった。そのため、 は雑木が生い茂っており、 う手段を取らざるを得なかった。追悼ひろば 会開始前にも再度のお願いに伺ったのだが、 否されたため、 から歩いて坑口まで15~20分程度。坑口周辺 いる場所もあり、長靴でなければ通れない。 を入手して、 沿いの細 100円ショップでビニールの靴力 くるぶしの上辺りまで溜まっ 韓国から来日したご遺族が い 道から中に入って行くとい 参加者に配布。 何とか道を作り通 大回りし

から惑射! は一生懸命作業をしてくださった。本当に心は一生懸命作業をしてくださった。本当に心蒸し暑い中、100名もの参加者の皆さん

**参し、手渡した。** 不明美両共同代表が宇部市へ工事通告書を持に記者会見を行い、その後、井上洋子・佐々 翌日、宇部緑橋教会にて、韓国遺族会と共

に心強くありがたかった。
に心強くありがたかった。
に心強くありがたかった。
についても示した上での登録で、これの方々には、坑口付近の土地の問題(P5ター登録をしていただいた(P6、7参照)。
がいら1か月弱の間に525名ものサポーサポーター登録を呼びかけて協力者を募った。ングの準備に伴い、クラウドファンディング、この集会に至るまで、クラウドファンディーの集会に至るまで、クラウドファンディーの集会に至るまで、クラウドファンディーの

4ろしくお願いいたします。 Oまのご支援、ご支援が不可欠です。どうぞ平当にスタートしたばかりです。今後とも皆「坑口を開けるという壮大なプロジェクトは





上田慶司事務局長



韓国遺族会会長

楊玄



群馬より石田正人さん

井上洋子共同代表





大韓弁護士会・日帝被害者人権特別委員会募金贈呈式



大椿ゆうこ参議院議員



安田浩一さん

森法房さん









#### 7月 16日 記者会見及び宇部市への通告



#### HP 記者会見 の QR



7月16日、韓国遺族会と共に記者会見。

その後、宇部市へ工事通告書を持参しました。

8 月までの期限で異議申し立てあれば申し出てくださいと伝えています。

(通告文はp5)



宇部市長 様

#### 1

#### 所有者不明の抗口付近土地について宇部市への工事通告

#### 1. 坑口を開口する必要性、緊急性

1942年2月3日、海底炭鉱であった旧長生炭鉱の坑道で異常出水が起こり、坑内で働いていた183名(うち 136 名が朝鮮半島出身者)が犠牲となりました。そして、その遺骨及び遺骸は 82 年が経った今もなお坑道の中 にあります。事故直後、二次災害を防ぐためとの理由で坑口はふさがれ、その後、坑口が何処にあったか分から ない状況になりました。私たち「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」(以下「刻む会」という) は、1991年に発 足し、犠牲者全員の名前が記載された追悼碑の建立を活動の目的の一つに掲げ、活動を開始しましたが、旧長生 炭鉱跡地付近の土地の複雑さゆえに 22 年もかかって、当初希望していた土地とは違う床波漁港付近の場所に 2013 年やっと追悼碑を建立しました。しかし、建立直後、犠牲者遺族から当初からの望みは無念の死を遂げた犠 牲者の遺骨を掘り出して祖国へ帰すことであったとの切なる訴えを聞き、改めてこの問題と向き合うべく、2014 年、新たに遺骨収集を目標に掲げ活動を始めました。そして約 10 年、様々な調査、交渉を行ってきましたが、 地方行政及び国は具体的には何も動かない状況が続いています。

事故から 82 年が経過し、事故当時お腹の中にいた子どもも 82 歳を超え、毎年直系ご遺族が亡くなられていま す。ご遺族にとっては待ったなしの状況です。今年2月追悼式には最後の参加になるかもしれないと直系のご遺 族2人が来日されましたが、お一人は来日直後に体調を崩し追悼式に出でることもできず日本で救急撤送・入院 となりました。もはや一刻の猶予もありません。人道的見地から考えれば、一日でも早く坑口を開けて調査を開 始することこそが私たちができることであると考えます。

#### 2. 坑口付近の土地の地番及び所有者の特定のための取り組み

#### ① 「刻む会」発足(1991年)~追悼碑建立(2013年)までの調査

「刻む会」は発足当初より迫悼碑建立地を選定する目的で、坑口付近にある「殉難者の碑」及びピーヤの見 える場所について土地を調査してきました。

法務局へ出向いての調査も行いましたが、当該土地に関しては公図が存在しておらず、土地の境界もはっき りしていないことから、地元での聞き取り調査などを行い、おおよその土地の状況は把握しながらも、様々な 問題を踏まえ、坑口付近の土地取得を断念し、2013 年建立した追悼ひろばの土地を購入した経緯があります。

#### ② 坑口土地の確定作業

2014年に「刻む会」は新たに清骨収集を目標に掲げて活動を始め、まず取り掛かったのは、海岸道路建設後 不明になっていた坑口の特定作業でした。

協力者から紹介された熊本の業者(九州日商興業隊)に依頼し、2015年、電気探査調査を行いました。それ により、坑口の場所がおおよそ特定できました(資料1)。

海岸道路に関わる土地に関しては宇部市が当然測量等の作業を行い明確化していますが、それは法務局の公 図等の書類には反映されていません。そのため、宇部市への聞き取り調査を行い、おおよその土地の位置関係 を把握しました。

これらの調査資料を基にこの坑口の場所に該当する土地は以下の土地であると推測しました。

宇部市大字床波字江頭尻 21465-1(資料 2-1)(登記事項証明書上の所有者は地元任意団体)

※地番は 2017 年(平成 29 年)に 1465-1 から 21465-1 に地番変更されている。

さらに、これまでの調査及び現状について再確認したことを元に、土地の境界は不明ですが、現地でおおよ その境界位置を確認し、坑口付近の土地が間違いなく当該土地(字江頭尻 21465-1)の土地の範囲にあると認識 しました (資料5)。



3 の土地について登記関係の資料を示して説明しました。財産管理課はこれらの資料をコピーしたうえで「ボ ツダム政令」に基づき宇部市が地元任意団体所有の土地を宇部市に保存登記した事実を認めながらも、「坑口 付近の土地である土地 1465-1 については、1465-3 を保存登記した時になぜ 1465-1 を保存登記しなかったの か事情が確認できない。そのため 1465-3 の保存登記の経過の資料を確認したい。」と回答があり至急に確認し て教えてほしいとその日は終わりました。その回答を後日、財産管理課に結果を確認する場の設定をお願いす ると、坑口の1465-1 について「宇部市とは関係ない」「地元任意団体の所有だ」と、一方的に主張しました。 約束していた「1465-3 がどういう経過で宇部市の土地になったか、その時 1465-1 はどういう扱いだったか」 調査した内容さえ説明しようとさえしませんでした。

余りの宇部市のひどい対応に抗議した結果、6月26日説明を聞く最終の話し合いが行われました。宇部市 の主張は「地元任意団体の所有だ」から「地元任意団体が登記している」に変わりました。「市の所有ではな い」という主張は「ボツダム政令で宇部市に保存登記する土地だったが、使用目的がなかったのでしてなかっ た。市が動けば市の物になったが、昭和22年に用途がないのでそうならならなかった。ポツダム政令当時、 市として使用する目的がなかったため登記に至らなかったためあいまいになった」と変わりました。1465-3 が ポツダム政令廃止後、地元任意団体から市に保存登記された経過は説明がありませんでしたが、説明からする と「1465-3 は使用目的があった」ということになるでしょう。宇部市は私たちの市に所有権があるという主張 を、部分的に認めるようになってきたわけですが、相変わらず「宇部市は関係ない」という見解は変わらず、 関係ない土地には市は(掘ろうと)口を出せないし、出さないということになっています。

宇部市に帰属する土地を、宇部市が登記していないというのは怠慢であると思います、100 歩譲って「使用 の目的」がないから登記しないという理由も納得いきません。日本人を含む 183 体の遺骨を調査し、海から引 き揚げ遺族に返すことは緊急の使用目的です。さらに、坑口を日韓の市民の力で開けた場合、それは平和と人 権、そして国際協力のシンボルとして歴史的な遺産として保存することも意義ある目的となります。何十年に わたり刻む会が宇部市とこの問題について、提案し協議を繰り返しています。宇部市は「遺骨返還は重要な問 題だ」と表明しています。「坑口付近の土地について使用目的を思いつかなかった、考えていなかった」では通 らないと思います。

#### 5 坊口の工事開始にあたって

私たち「刻む会」は、遺骨を調査しご遺族に返さねばならないという人道的な必要性と緊急性から、坑口の 土地地番の所有の確認をすべく登記上の団体および宇部市と話し合いを重ねましたが、上記の経過から所有者 の確定について困難な状況です。所有権を主張する者がいない土地となっています。しかし、遺族の高齢化が もう待てない状況に来ているという緊急性にかんがみ、2024年 10月末に坑口付近の土地を掘削し、坑口を開 口します。開口した後、直ちに安全を確保するために坑口から入れないように、坑口の仮閉鎖及び立ち入りさ せないためのフェンス設置工事をします。当会が所有者と推定する宇部市または他の方が所有者等としてこれ に異議がある場合、2024年8月末までに文書にて当会までお知らせください。

なお、期限までに異議がなく坑口を開けた場合も、当会として宇部市の所有であるという認識は変わりませ ん。日本政府とも調査・発掘について協議し、国の施策として調査・発掘を要請します。そのうえで、宇部市 に調査・保存などについて行為許可などについて再度協力・協議を求めていくつもりです。

2024年7月16日

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 共同代表 井上洋子 佐々木明美 〒755-0031 宇部市常盤町 1-1-9 日本基督教団宇部緑橋教会内

【連絡先】090-4803-5319 (井上)

#### 宇部市へ提出した通告書



(2)

3. 当該土地「字江頭尻 21465-1」が宇部市所有であると判断する理由

当該土地は旧土地台帳写し(資料 2-3)の記載もあり、明治期から地元任意団体が所有していた(当時の地目 は山林)もので、現在も一度も所有者が変更することなく登記簿上地元任意団体が所有権者となっています (資 料 2-2)。歴史的には地元任意団体は漁民の組合で、当該土地を網干場として使用していたという経緯があると の話がありました(故・山口武信「刻む会」元代表の調査による)。1938年(昭和13年)開墾成功により地目 が宅地に変更され、その後、長生炭鉱模業(※注)時に長生炭鉱株式会社に貸与されている経緯を見ると、性 質が変容していると推測されます。

地元任意団体は敗戦後から現在に至るまで法人格を持たない団体であり、団体として土地を所有する権利を 持っていません。2024年1月13日には、当該会長に、地元任意団体の現在の役割は墓地の管理であり、当該 土地について所有している意識も、所有の意思もないことを聞き取りしました。宇部市への聞き取りでも地元 任意団体を隣組のようなものであるとの認識を示していました。

一方、現在も地元任意団体の所有名義になっている土地は当該土地以外にも多々あるのですが、宇部市床波 1 丁目 1465-3 の土地(資料 3-1)は地元任意団体から宇部市の所有になっています。その移転の登記理由は売 買によるものではなく「保存登記」となっています(登記事項証明書より)。保存登記されたのは 1968 年(昭 和 43 年) (資料 3-2、3-3)。この保存登記について、宇部市財産管理課に 2024 年 2 月 29 日電話にて問い合わ せをし、「ポツダム政令」に基づき保存登記をしたと返答を得ました。地元任意団体と登記されている土地は、 ポツダム政令によって、もともと宇部市の土地であると認識されているからこのような保存登記ができたわけ

ここでいう「ボツダム政令」とは、「1945 年(昭和 20 年)勅令第 542 号ボツダム宣言の受諾に伴い発する命 令に関する件に基づく町内会部落又はその連合会等に関する解散、就職禁止その他の行為の制限に関する政令」 (資料 4) のことであり町内会・部落会・隣組などで期限内に整理されない財産は市町に没収されたのです。 1952 年(昭和 27 年)日本の主権回復に伴い廃止されましたが、廃止後も市町への移管は認められています。民 間の所有の土地ならば宇部市はこのような保存登記はできません。

実際にこの「ポツダム政令」に基づき宇部市が所有権保存をした事例があり、地元任意団体に同土地の所有 の意識も意思もないということから考えて、当該土地について、登記簿上の所有者は地元任意団体であっても、 宇部市に帰属すべき土地であり、実際の所有権者は登記をしていないだけで宇部市だと判断しました。

※注 長生炭鉱は1914 (T3) 年に創業、1922 (T11) 年5月に水没して休業。1932年 (S7) (鉱業権者 頼尊隼太氏、頭取山田新松氏) 11 月に宇部式匿名組合(山口石炭統制組合)の形で操業を再開した。 (会長 頼尊淵之助氏) 1942 年 2 月 3 日の事故後も操業を模索したが、うまくいかず、終戦を契機 に自然消滅した形となった (登記簿上は 1974 年抹消登記されている)。

#### 4. 宇部市との交渉の経過

1999 年 3 月宇部市議会定例会にて、藤田元市長は「この問題を解決できるよう取り組んでまいりたい」と 述べられ、その後の市長もこの答弁を引き継いでおられます。そして、遺骨収集を掲げた 2014 年より新たに 宇部市と問題解決協議会を開催し、遺骨収集への協力を求め、坑口付近土地について所有権保存登記をするよ う要求もしてきました(※宇部市との長生炭鉱問題解決協議会は 2023 年度までで 48 回にわたる)。しかし、 宇部市は、解決策を何ら示すことも識じることもないまま、事故を起こした会社が今はないこと、戦時中の間 題は国の問題だとの理由で、遺族会及び当会からの要望を国に伝えるにとどまり、当該土地に関しても放置し 続けてきました。そして、今年は、いよいよ坑口を開けたいということで、土地の所有を明確にすべく、今年 の4月30日、そして、5月21日、改めて宇部市へ土地の所有の確認と協力を要請し協議をしました。先に登 記名義人である地元任意団体と話をしましたが、地元任意団体には所有意識も所有意志もないことを確認しま した。5月21日には財産管理課に対して、地元任意団体が所有を意識していないことや、私たちが坑口の宇部 市大字床波字江頭尻 21465-1 (旧 1465-1) が市の所有であると推定する大きな根拠の宇部市床波 1 丁目 1465-

坑口をあけよう クラウドファンディングのお願い フ月フ日現在480名のサポー 長生炭鉱の坑口を開け!遺骨発掘へ 山口県宇部市 水没事故から82年

#### 長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会







第1次目標●坑口を開ける費用 650 万円 (翻) 20 所・会 第2次目標●遺骨調査費用 150 万円 (水中ドローンなど 3万 はコチラ>> https://for-good. net/project/1000940 10月26日(土) 坑口前集会 坑口が開く! 82年の間に光を入れる日! 支援する方はコチラ>



#### クラウドファンディングサポーター登録 7 月 13 日現在 525 名のサポーター

嶋光雄(社民党山口県連合) 任智弘

嶋光雄(社民党山口県連合) 任智弘
●愛媛 宮川眞一(医師)
●番川/清渕裕子(三木町議会議員)
●高知/みち(ひとつ屋根のした) 恒石昌夫 恒石紀子 田邊佳香
●福岡/内岡貞雄 泉琢磨(いきいきバングラ・医師) 小林知子 有田光希 りくママ(いきいき合宿保護者) 全俊明 吉栁順一(NPO 法人無窮花の会) 花房恵美子 花房俊雄
●長崎/鳥巣雄樹
●大分/まこと(大学生)
●宮崎/佐藤慎市・佐藤マリ子(土呂久鉱害被害者の会)
●鹿児島/祝迫智子
●沖縄/具志堅隆松(沖縄戦遺骨収集ボランティア・ガマフヤー) 立田卓也(ノーモア沖縄戦命どぅ宝の会) 島レづ子(うふざと教会) 西浦 稲葉博(沖縄平和サポート) 知花昌一(真宗大谷派僧侶) 花崎由美子 佐藤利夫 小橋川共行 今井憲和 金城正好 祖慶真行 (国内 301 名)

●韓国/ク・カブス(遺族) ク・メンニョ(遺族) キム・ヒョンス(遺族) キム・ジョンソク(遺族) キム・ソンギュウ(遺族) キム・ヨンギ(遺族) キム・ジョンド(遺族) パク・とョンモ(遺族) パク・ションイル(遺族) パク・ションイル(遺族) パク・ションイル(遺族) パク・ションイル(遺族) パク・ションイルイ(遺族) パク・ヒョン(遺族) カン・イルホ(遺族) ソン・ボンス(遺族) ソン・ソクチョン(遺族) ソン・ヨンギュウ(遺族) ソン・ジョンホ(遺族) ソン・ションボ(遺族) シン・ジョンホ(遺族) シン・ジョンホ(遺族) シン・ジョンボ(遺族) シン・ジョンボ(遺族) シン・ジョンボ(遺族) シン・ジョンボ(遺族) シン・ションボ(遺族) イ・ザンボン(遺族) ヤン・ヒョン(遺族) ヴ・チョルホ(遺族) キム・チョンジン(遺族) イ・チャング(遺族) ソン・トクネ(遺族) チェ・ヒョン(遺族) チョ・ミウン(遺族) チョン・ギョンスク(遺族) チョン・ファジャ(遺族) ファン・ジョンスク(遺族) チェ・ウンソーの(遺族) ボン・ウンピョウ(遺族) チョン・ウナ(遺族) ファン・ジョンスル(遺族) チェ・グムソク(遺族) ホン・ウンピョウ(遺族) チョン・ウナ(遺族) ファン・ジョンスル(遺族) マン・ジョンスル(遺族) ボン・ジョンスル(遺族) キム・ビリク(遺族) ボン・ジョンスル(遺族) オム・ビリク(遺族) アン・ションスル(遺族) ソン・ジョングン(遺族) アン・ショングン(遺族) アン・ラウオン(遺族) イ・グァンソク(遺族) イ・グァンソク(遺族) イ・ヴァンソク(遺族) チョン・ウォン(遺族) イ・ヴァンソク(遺族) ボー・ヴァンマングン(遺族) チョン・リッコ(遺族) ドラウオン(遺族) イ・ヴァンソク(遺族) ボー・ウェジャ(遺族) ザョン・リッコ(遺族) を英丸(民族問題研究所) つつみみき チェダへ オー・ウェジャ(遺族) サミコ(日屋の世では) 社会的(人里を目が立) サンコンシン・パクジョン・キムビョンホ・ボンスンへ・イジンウォン・ハンギョラン・ヤンミエ・パクヨンイン(AVAN-KOREA)シンヨンシク・パクヒジョン・キムミンソン・キムション・コンジョン・パクウネ・ナムウヒョン・オムティン・キムハジュン・ハヨンイン・シンウンシル(KUMA)

(KUMA) イミファ・ソンミョンギュン・キムミンウク・キムセジョン(HWAGOK) 李熙子 崔洛勛 朴進夫 董定男 朴南順 鄭倫炫(太平洋戦争被害者補償推進協議会) 趙世烈 朴秀炫 姜東玟 金丞垠 李明淑 金慧英 柳妍榮 金世鎬(民族問題研究所) ●ケニア/マガフ範子 ● コンゴ/マガフェャンジューラ マガフダマス マガフ雄光 ● カナダ/ 安藤かがり Hasegawa,Sumi(退職マルギ大学専任講師) 乗松聡子(Peace Philosophy Centre) (海外 112 名)

【中学生・高校生のクラウドファンディング・サポーター】 合計 112名 (中学生・高校生はニックネームで登録しています)

ももか・コロネ・めしおん・Daniel・Calros・Alexander・ほく・にくさき・ラン・ドスト・Ai・一色・カレー・ライス・じょ・椿・うたひろば・ドラえもん・清春・稲葉・Near Eye・OPEC・アユミ・ラフマン・リボン・くま・ユア・ユキオトコ・べっぷ・りんご・ミカン・ぶどう・び・いぬ・na・ゆな・いちご・ねこ・とーこ・ミカン・ぺみたらし・あすあす・れいもい・くら・ふーじあ・えだおにぎり・ちーくん・さきもり・ひよりんご・いぶいぶ・はいどろじぇん・おきしでん・フローズンヨーグルト・う・もと・ばんだ・ぶた・ねこ・チョンシャン・鹿魔ディアプロス・こあら・Tigin・Ayn・ホワイトタイガー・さかぐち・トウカ・ブーさん・モッツァレラ星人・オウサンショオウオ・ちげ・ブラキディン・ちくわ・ちわわ・非常食2世・ハイパー・マック・245・あみ・キャサリン・ここみ・ちゃむ・うっちー・あ・Ha・いー・Ho・みー・ ま・ネバールきゅん・ひよりんご・きのした・せあら・M・ふなっしー・もちゃ・さら・メロンパン・あんばん・な・どんぶり・もちゃ・あや (サビエル高校 102名)

マッキー・まゆ・みう・のあ・しほ・ISSA・かなみ・おじい・BIKKY・ミッキー(BIYP 10名)

《後日追加》釜山聖母女子高校 444 名

## 第 回定期総会を開催しました

### 1. 開催日

2024年6月15日(土) 14 . . . . . . 16時30分

2 開催場所 宇部緑橋教会

出席者

会の成立を宣言した。 在)のところ、事前の書面議決書による出席28 正会員 52名。よって、規約第17条及び19条に基づき総 オンライン参加2名、 128名(議案書の通り、5月12 実出席 22名 計出席 日現

傍聴者9名(実出席了名、オンライン参加2名 にて参加。 議場にはかり傍聴を了承された。)

メッセージおよび挨拶

韓国遺族会よりメッセージを披露

## 5.

2023年度活動報告、決算報告並びに会計監 承認を得た。 年度活動計画及び予算について審議され、全て 規約の一部改正、役員選任、2024

が左のように変更になった。 総会及びその後の運営員会にて役員人事

【共同代表】井上洋子 佐々木明美

【事務局長】上田慶司

【書記】山内弘恵

[運営委員] 浅田徹 姜昌憲 藤本一 規

会計監查委員】木村和彦 宮本輝男 山本利明 時田洋輔 李秀福



ンディングに向けてのサ 具体的イメージや、それ から始まるクラウドファ よう!スタート集会」の けよう討論会」と題して 7月15日の「坑口を開け 提起及び議論が行われた。 上田慶司新 坑口を開

様々な意見があり、 状況を含め、丁寧に説明がなされ、会場からも ポーター登録のことなど、宇部市との土地問題の 有意義な討論会となった。

から感謝申し上げます。 ました。これまでの小畑さん献身的な働きに、 発揮した上田慶司さんにお願いすることとなり ことなどを鑑み、2・8政府交渉で絶大な手腕を て検討し、今後政府との交渉が大きな課題になる い意思のため、受け入れざるを得ず、後任につい 表明されました。私たちはとても残念ですが、硬 畑太作さんは、4月8日開催の運営員会で辞任を これまで長年事務局長を担ってくださった小 ıŊ

料管理などを行うこととなっていましたが、事務 利明委員が担うこととなりました。 ようにしました。そして、会計は東京在住の山本 れまで事務局長が行っていた役割を分担できる 局長が遠方であることもあり、規約を改正し、こ また、これまで規約上、事務局長が会計及び資

けしていると思いますが、どうぞご容赦下さい。 員等の皆様にはいろいろと混乱とご不便をおか ィングなどの動きと並行して行っているため、会 事務の引継ぎ作業を、集会やクラウドファンデ

# 活動日誌(前回たより以降

太字は記事掲載

3 3 // 2822 (木) 金 韓国・観音宗追悼集会『刻む会たより№9』 92 発送作業

4/8(月) 第1回運営委員会

4/10(水) 対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山 山口朝鮮初中級学校補助金カットに

4 30 义 口市 宇部市協議

5/8(水) 対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山 山口朝鮮初中級学校補助金カットに

5/10(金) 口市 第2回運営委員会 真相究明ネット

5 5 // 2821 火 火 ク事務局会議(zoom 宇部市協議

6/4(火) 第3回運営委員会 発送作業 宇部市協議

6/12(水) 6/9(日) 山口朝鮮初中級学校補助金カットに 広島革新懇F

口市 対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山

6 6 // 2515 (<u>土</u>) (mooz) 真相究明ネットワーク事務局会議 第1回定期総会

7**6**6 /// 9**30**26 火**旬**水 7/10(水) 母親大会 FW FW 第4回運営委員会 山口朝鮮初中級学校補助金カットに 地元チラシ配布

口市 対する抗議座り込み行動及び座談会参加(山

7/15(月・休) 韓国訪問団による追悼儀式 坑口を開けよう!スタート集会

77 // 2516 木火 ケーブダイビング伊左治さんによるピ 記者会見 宇部市へ工事通告書提出

7 / 27 主 真相究明ネットワーク全国集会

刻む会会計報告(2024	++-3月~2024+-0月	木まじ)					
一般会計			達成率は年度またぎのため算出せず				
科目	23年度予算	期間実績	累計	達成率	備考		
歳入							
会費	580,000	313,300		0.0			
寄付金(一般)	850,000	1,381,870					
物販	33,000	17,300					
うち証言・資料集	30,000	17,300			FWハンドブック他		
うちその他	3,000						
雑収入	4,000	30,000			大学より謝礼		
前期繰越金	100,000	0					
特別会計より繰入		0					
合計	1,567,000	1,742,470					
歳出							
<u>////</u> 科目	23年度予算	 期間実績	 累計				
事務費	40,000	29,743					
広報費	350,000	67,990			会報誌印刷送料		
会議費	72,000	181,876			交通費補助とzoom購読		
追悼碑管理費	12,000						
活動費	930,000	584,008					
学習会	100,000	0					
追悼集会	600,000	573,402			関連諸費用		
その他活動	230,000	10,606					
他団体会費等	40,000	35,000			真相究明ネットワーク他		
雑支出	6,200	12,087					
手数料	6,000	2,637			送金手数料ほか		
その他	200	9,450					
予備費	116,800						
歳出小計	1,567,000	910,704					
繰越金	0	831,766					
合計	1,567,000	1,742,470					
郵便振替口座残高		1,493,026			2024年6月末残高		

【追悼碑特別会計】					
	収入			支出	
	科目	金額	備考	科目	
	繰越金	745,901		見取図更新	22,000
				繰越金	745,901
	合計	745,901		合計	767,901

【遺骨収集等特別会計】						
収入			支出			
科目	金額	備考	科目			
繰越金	993,569		行動費※※	101,006		
行動カンパ※	0		繰越金	1,916,563		
合計	993,569		合計	2,017,569		
※坑口カンハ	※坑口カンパを含め、一般会計の部の寄付金と合算して計上					
※※交通費、	チラシ等の作	成費用				

#### 【寄付者一覧】(3月~6月)

#### 3月 29人、4団体

岡野友紀 中清司 森光伸 馬嶋英子 福田紀子 京田一美 鎌田清 山内弘恵 増田文代 河合知義 湧川静子 中繁清次 松井恵美子 麻野他郎 加藤真 駒田和幸 山本利明 新井朋行 長澤孝幸 堀江節子 柳春菜 関口智恵子 鳥家治彦 長塚淑江 景井充 匿名4名 鵲の会 人間いきいき研究会 立命館大学 観音宗有志

#### 4月 18人

本吉真希 松本隆 栗原健 森次美代子 坂貞子 関谷陽子 篠田壮志 野崎律子 鎌田清 宮川悦子 中村清志 小林昇 若谷政樹 都相太 匿名4名

#### 5月 6人

徐根植 山本昌男 南澤道人 一條三子 島六三 匿名1名

#### 6月 53人、2団体

関谷陽子 鎌田清 村上久義 福田恵一 鈴木忠実 武田隆雄 三浦翠 寺尾光身 藤本明美 勝原強坂貞子 今本陽子 横山正代 新井朋行 亀山英雄 石田正人 長塚淑江 落合紀久子 坂元洋花 リア・スミス 樋口洋一 熊野譲 浅野謙二 篠田壮志 林修二 市川真美恵 加藤真 上里恵子 斎藤美代子 古賀明江 浅野他郎 岩本乾治 飛田雄一 内山新吾 長澤連三郎 徐根植 小林知子本吉真希 島村眞智子 井戸田康敬 利元克己 青木初子 宮里健 宮里伊佐子 宮里源治 宮里フミ岸本絢子 生田健 古川雅基 内岡貞雄 原田京子 御園生光治 大倉一美 匿名10名 広島西区革新懇 全国連長野県連

以上感謝をもってご報告いたします。引き続きのご支援をお願い申し上げます。



なお、7月15日からクラウドファンディングを 開始しています。

10月13日まで受け付けています。こちらにもご支援をよろしくお願いいたします。







クラウドファ ンディングの ページQR

#### 「遺骨発掘・返還」を日韓政府の共同事業に



追悼碑前広場で説明する「刻 む会」共同代表の井上洋子さ ん。この後坑口と思われる場 所とピーヤ(排気筒)の見え る海岸でもお話を伺いました。

(6月9日宇部市床波にて)

中に くなられる遺族の方も増える中、 は、七名の遺族を迎えての集会となり、年々亡 そして、今年二月三日の 政府に坑口を開けさせよう! 「八二周年追悼集会」

建立(二〇 (表面からの続き)

めて長生炭鉱事故で亡くなったことを遺族が そのうち一七通の返信があったことから、 料・証言の収集、②ピーヤ 九九一年三月に結成され、 一一八通の「死者への手紙」を送ったところ 一三年二月)を掲げて運動を広げ (排気・排水筒) ① 資 初 査室」との意見交換会を実現させました。

の保存 (宇部市と山口県に要請)、③追悼碑の たちは犠牲者の遺骨発掘をぜひとも実現させた 「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」 は 6 進。そして昨年一二月八日の厚生労働省「人道調

が遺族のDNAの取得にも動き出すなど運動が前 政府から日本政府にも働きかけがあり、 動をスタートさせました。運動の結果その後韓国 い!」との声が強く出され、「刻む会」は新たに運 二〇一三年の追悼碑建立の集会で韓国遺族会か 「運動をこのままで終わらせてはならない、

みんなの力で坑口を開けよう!スタート集会 七月一五日に現地でスタート集会等を開催(刻む会) 長生炭鉱の遺骨発掘にむけて

事が開催されるようになりました。 され、一九九三年からは毎年二月三日には追悼行

#### 広島革新懇 FW 6月9日(日)

#### 西区革新懇ニュース(第 75 号)

2024年6月17日(月)

発行 平和・民主・革新の日本をめざす西区の会(西区革新想) 発行責任者 山田昭夫 電話・fax 082・

2024年6月号

ころには、雨の心配は全くなくなり、午後晴れ、「佐波川サービスエリア」で休憩する時点では降っていた雨も西に進むにつれて 同代表の井上洋子氏にお話を聞きました。

写真は「長生炭鉱水没事故犠牲者追 悼碑」前で、参加者と「刻む会」の 共同代表井上洋子さん(前列左から 2人目・6月9日)

マイクロバスで西区役所前を出発、出発組みました。13人が参加しました。県宇部市の「長生炭鉱歴史ツアー」に取り県宇部市の「長生炭鉱歴史ツアー」に取り西区革新懇は、去る6月9日(日)、山口西区革新懇は、去る6月9日(日)、山口 「長生炭鉱木没事故犠は全くなくなり、午後 就労させ急成長・長生炭鉱

「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」共 1939年から41年まで1258名となり 労働者を集めるため内務省・警察を中心とする部市では中堅の会社でした。石炭採掘のための いた危険な炭鉱のため、地元の人は長生炭鉱で(水没事故)前にも度々出水事故を繰り返して(水没事故)前にも度々出水事故を繰り返して 地元では した。長生炭鉱は、当時六〇近い炭鉱がある宇 「募集」という名で強制的に連行、 「中央協和会」の協力を得て、朝鮮人労働者を 当時は戦争中で、日本は朝鮮を統治していま 「朝鮮炭鉱」と呼ばれていました。 その数は、

三%だったのに比べ長生炭鉱での朝鮮人就労 口県の他の炭鉱で朝鮮人が占める割合は九・ 就労することを避けていました。そのため、 おざなりとなっていた炭鉱でした。 者は七五%と際立っていました。 出炭が最優先で労働安全管理は、まったくの 海の底に眠ったままです 一八三名の労働者はいまだに り、トラ 投書欄にもこれらのことが背景に

う使われるか、自分も含めいまだ不安には莫大な儲けの元だけでなくどこでどと明言しておられた◆膨大な個人情報 番組でも、コメンテーターの玉川さんはします」という「声」も紹介された◆同マイナンバーカードを持つことを拒否 ずに『資格確認証』を持つことにします」で持っていません。保険証もひもづけせ 思う人は多いのである。 「私は、マイナンパーカードは任意なの

会」のお話に心が揺さぶられる思いがした。 したい・・(※参加者の感想より 長生炭鉱歴史ツアーに13人が参加(西区革新懇主催 現代のものの考え方で過去を見ないように 不条理なことに立ち向かって、 戦時中安価な朝鮮人労働者を 進んでゆく

ない』と言われ、マイナンバーカードにナ保険証でないと処方することができが、『保険証がひもづけされているマイ

することを明らかにしていますが、先日は今年一二月には現行の保険証を廃止 ったところ、処方箋は受け取ってくれた 再び保険証の問題について。 徒 然 草 でこの問題を取り上げていた◆巫

れていたり、マイナンバーカードが偽造イナ保険証に他人の情報がひもづけさではないことは明らか。これまでも、マ ではないことは明らか。これまでも、マはあくまで任意であり、強制されるもの ではあるが、マイナンバーカードン登録者に謝罪していた◆たびたび聞くこと 対処したことが明らかに。のちにこの患導を曲解していた「本部」の指示通りにしていた。番組では薬局側が厚労省の指 登録したという市民の憤りの声を紹介 トラブルが多発しており、一般紙のだて、多額の高級品を買わされていた

#### 麻生平和ネットワークパネル展

#### 海に沈んだ炭鉱…長生はきせい炭鉱「水非常」



6月28日~7月3日

山口県宇部市の東部、瀬戸内海に面した床波海岸に、まるで墓標 のように、旧長生炭鉱の2本のピーヤ(排気・排水筒)が海面から突 き出ています。当時山口県には多くの炭鉱がありました。その中で 4.長生炭鉱(1932年から本格的に操業) は海底坑道の危険な炭鉱で、 全国的にも比較的朝鮮人労働者の多かった山口県の中でもずば抜け て朝鮮人労働者の数が多く「朝鮮炭鉱」と呼ばれていました。

宇部市床波海岸の海面に突き出る2本のピーヤ (排気・排水筒)

#### 「水非常」(水没事故)

1942年2月3日朝、長生炭鉱の海底に 延びた坑道のおよそ 1 km沖合で水没事故 (水非常) が起き、183名の坑夫たちが亡 くなりました。そのうち7割に及ぶ、 136名が日本が植民地支配した朝鮮半島 から強制連行された、あるいは生活苦か ら渡日を余儀なくされた朝鮮人労働者で

この事故は戦争遂行のために安全を度 外視して石炭を掘り続け、尊い命が犠牲 となった「人災」であると言わざるを得 ません。当時、事故の詳細は市民に明らかにされず、この事故の後、宇部の歴史

長生炭鉱坑内断面額図

から抹殺されていきました。犠牲者は今も暗く冷たい海に眠ったままです。

朝鮮半島から導入した労働者の数は、1939 年から 42 年までに 1258 人にのぼりました。炭鉱では石炭産 業の中でいちばんきつい現場に動員・配置され、普段は脱走を防ぐため、周囲3・6 なの高さの板塀に囲ま れた寮に収容され、自由に外出できる状況ではありませんでした。

#### 今も遺骨は海の中...

この事故の史実を正しく歴史に刻んでいこうと 1991 年に「長生炭鉱 を歴史に刻む会」が結成され、1992年より事故の日に合わ

せて韓国から犠牲者の遺族を招いて追悼集 会開催するようになりました。2013年には 犠牲者全員の名前を刻んだ追悼碑の建立しま した。ビーヤの保存や証言、資料の収集と編 纂にも取り組み、遺骨の収集という問題に向 かって日韓両政府へ働きかけています。

追悼ひろばにある追悼碑 者追悼碑と日本人犠牲者追 悼碑の二つで一つの追悼碑

「刻む会」https://www.chouseitanko

#### 神奈川県麻生市でパネル展示をしてくださいました!

麻生平和市民ネットワーク 2024年6月28日~ 7月3日







「刻む会」のチラシやパンフレットを置き 紹介。「坑口を開けよう」のチラシは受付 でも配布しました。

登戸研究所の展示の中で「風鉛爆弾」を 紹介したパネル。

短歌は、実際に戦時中に「風船爆弾」 作らされていた蛭間さんの作。





# 宇部・長生炭鉱~加害の歴史を学ぶ~第6分科会(参加者24名) 6月3日(日)





◆今まで何となくしか知らなかった長生炭鉱の ◆今まで何となくしか知らなかった長生炭鉱の ◆今まで何となくしか知らなかった長生炭鉱の なせられました今日のことは忘れません。(30 を目にし、具体的なエピソードを聴いて、非 を目にし、具体的なエピソードを聴いて、非 を目にし、具体的なエピソードを聴いて、非 でない)ということなのだろうか…。波が海 中にいる方々の手のように思えて私たちの側 中にいる方々の手のように思えて私たちの側 中にいる方々の手のように思えて私たちの側 やにいる方々の手のように思えて私たちの側 中にいる方々の手のように思えて私たちの側 やにいる方々の手のように思えて私たちの側 でない)ということなのだろうか…。波が海 でない)ということなのだろうか…。波が海 ではいる方々の手のように思えて私たちの側 ではいる方々の手のように思えて私たちの側

> ◆事実を知ること、真実に近づこうとするこ ◆事実を知ること、真実に近づこうとすること、真実に近づこうとすること、真実に近づこうとすることが未来についました。歴史を正しく知ることが未来につた。こういう活動を粘り強く継続されてきたた。こういう活動を粘り強く継続されてきたた。こういう活動を粘り強く継続されてきたながりますよね。お世話になりました。自りにいるがのますといるの話は心に響きました。これまで行動するか?考えさせられまるがりますよね。お世話になりました。自りにいる。 ◆事実を知ること、真実に近づこうとするこ

◆ちょっと前にテレビで特集番組されていたの ◆ちょっと前にテレビで特集番組されていたの 思っています。(60代)

きたい。(6)代)次につなぐのか?自分の中で消化し伝えてい知りたかったこと知れた。知ったことをどう

ーに登録しました。(60代) Dや井上さんの話に感動しました。サポータ開けることができるとよいと思います。DV

◆アボジは海の底、ピーヤ掘る長生炭鉱。「遺骨 ◆アボジは海の底、ピーヤ掘る長生炭鉱。「遺骨 た。(70代) た。(70代) た。(70代)

勉強になりました。(70代)◆初めて参加して知らない事がたくさんあり、

真実を知る・求める・言及する・なめる大切の分科会でしっかり伝わりました。(70代)の分科会でしっかり伝わりました。一日使ってないように努力が必要と思った。一日使って戦争の加害被害を発掘して、二度と後戻りし戦争の加害を守り続けるために、全国各地で

◆真実を知る・求める・追及する・広める大切

耳を傾けていきたい。(70代)からもいろいろ報道に対しててもよく分かりました。これ<

でした。(70代)



7月25日、水中洞窟探検家の伊左治佳孝さんが、ピーヤからの遺骨調査の可能性についての現地調査のために27年ぶりにピーヤからの潜水調査を試みました。しかし、残念ながら、この日は台風の余波の影響もあり、波が高く、ピーヤへ上るための足場設置が困難な状況で、残念ながら、調査の延期を決断しました。この『たより』編集のタイミングもあり、今回の紙面ではご紹介できませんでしたが、次号にて結果報告させていただきます。

※マスコミ報道が多数ありました。QRを読み込みにて、ホームページでご覧ください



HP ピーヤ調 査延期のQR







HP ビーヤ調 査前夜の QR

前日に念入りに機材の相談をする伊左治さんと久保さん

#### 書籍のご案内

ポジは海の底

アボジは海の底

アボジは海の底

#### 「刻む会」発刊 証言資料集 全4冊

#### 値上げのお知らせ

これまで1冊300円で販売してきましたが、資材高騰につき、4月から1冊400円に値上げさせていただきました。

ご了承ください。

なお、価格は変わりますが、セット販売もあります。(4冊セット 1500円)

まだお持ちでない方! ぜひお買い求め下さい!



フィールドワーク ハンドブック I冊 200円

ハングル語版も あります

ご希望の方は事務局までお問い合わせください。

#### 今後の予定

8月17日(土) 10:30~13:00 第5回運営委員会

14:00~17:00 BIYP 主催 バザーとコンサートと募金の集い(@防府教会)

9月1日(日) 19:00~ 真相究明ネットワーク事務局会議(web)

9月14日(土) 10:30~13:00 第6回運営委員会

10月26日(土) 坑口開口集会

11月23日(土•休) 14:00~16:00 高麗博物館主催 企画展

井上洋子共同代表ライブトーク

(7月4日~1月26日までの企画展にて「長生炭鉱」パネル展示)

《同封物》 振替用紙 クラウドファンディン グのお願いチラシ